



## PPG、2006 年第 3 四半期:史上 2 番目の四半期売上高を記録

前年同期の記録的・四半期売上高から 2 桁の伸びを達成し、事業の堅調な拡大を実証

【ピッツバーグ、2006 年 10 月 19 日】

本日、ピーピージー・インダストリーズ(PPG)は、第 3 四半期の売上高を 28 億ドル(約 3080 億円)と発表した。これは 2005 年第 3 四半期の記録的な四半期売上高を 10%上回るもので、四半期売上高としては、創業以来 2 番目の高水準となった。純利益は 9000 万ドル(約 99 億円)だった。

前年第 3 四半期の純利益は 1 億 5700 万ドル(約 173 億円)で、売上高は 25 億 5000 万ドル(約 2810 億円)だった。

また 2006 年 1~9 月期の累積純利益は 5 億 5400 万ドル(約 609 億円)で、累積売上高は 82 億 6000 万ドル(約 9090 億円)となった。

前年 1~9 月期の累積純利益は 4 億 8300 万ドル(約 531 億円)で、累積売上高は 77 億ドル(約 8470 億円)だった。

PPG の会長兼最高経営責任者チャールズ・E・バンチは次のように語った。

「当期の記録的な四半期決算は、変化を続ける今日の世界経済で収益を伴った成長を達成する能力が弊社に備わっていることを実証しています。四半期売上高は 14 期連続で前年同期を上回りました。この第 3 四半期における 2 桁の売上高の伸びは、最近の企業買収とヨーロッパ・アジアでの好調な業績によってもたらされました。この決算結果には、変わることなく続けられているコスト削減の努力も反映されています。」

「今後は、北米での経済成長が減速しても、世界経済の力強い成長を予想しており、財務成績と現金収入は良好な状態を持続する見込みです。好調な現金収入によって株主配当を維持し、今後の利益増を期した PPG の各事業への投資と配当、自社株買い入れをバランスよく行うことができます。PPG としては、次の四半期に前年同期を上回る自社株買い入れを行う予定です。」

塗料の売上高は前年同期との比較で 2 億 900 万ドル(約 230 億円)(15%)増えた。この結果には、企業買収の影響、全事業部門における販売価格の改善、ドル安のプラス効果、そして特にアジア・ヨーロッパでの販売数量の伸びが寄与している。

お問い合わせ先:

〒150-0002  
東京都渋谷区渋谷2-15-1  
渋谷クロスタワー13階  
PPG ジャパン(株)  
工業用塗料部

TEL 03-3476-7015

FAX 03-5778-2557

E-mail: [sales\\_japan@ppg.com](mailto:sales_japan@ppg.com)

ホームページ: <http://corporate.ppg.com/PPG/SBU/IndustrialCoatings/Japan>